

平成27年度 施設利用者アンケート調査結果

1 調査概要

【調査の目的】

施設利用者が使いやすい公共建築物を整備するため、建物及び設備の機能性・安全性・使い勝手を視点としたアンケート調査を行い、今後の施設整備に活用できるようにする。

【対象施設】

平成20年～平成26年に竣工した、以下のコミュニティセンターと保育園を対象とする。

1.木崎コミュニティセンター (H20)	1.矢代田保育園 (H20)
2.新関コミュニティセンター (H22)	2.横越中央保育園 (H24)
3.岡方コミュニティセンター (H25)	3.和納保育園 (H25)
4.松野尾コミュニティセンター (H25)	4.八千代保育園 (H26)
5.こすどまちづくりセンター (H26)	5.すわ保育園 (H26)
6.亀田コミュニティセンター (H26)	
7.角田コミュニティセンター (H26)	※ () は竣工年度

【調査対象】

コミュニティセンター：施設利用者・施設管理者

保育園：職員（調理員含む）

【調査期間】

平成27年12月1日から平成27年12月25日

【調査方式】

選択式及び自由記載方式

2 アンケート結果

各施設別の集計結果を公共建築第1課に保管

3 アンケートに寄せられた意見・要望等（抜粋）

(1) 建築・機械設備に関する事

1) コミュニティセンター

■案内標識について

案内標識や看板が小さく、初めて利用する人にとっては施設への入口がわかりづらいという意見が数件あった。これは、直近にコミュニティセンターよりも大きな施設（中学校や民間施設）があるため、これらの案内標識の方がどうしても目立ってしまうというのが要因と考えられる。

今後、関係課との協議が必要である。

■お湯が出るまでの時間について

給湯室でお湯を使用する際に、蛇口からお湯が出るまで時間がかかる、という回答が数件あった。各施設とも個別給湯方式を採用しており、給湯室内又は給湯室直近に設置されているため、配置計画については問題ないと考えられる。

■和風便器の設置について

少数だが、和風便器設置の必要性があるという意見があった。一般家庭では洋風便器が主流となってきているものの、便座に直接肌を触れたくないという理由からか、和風便器の需要もあるようである。但し、全体回答者の8割以上が不要と回答しており、地域性や利用者個人の考えによるところもあると思われるので、設置については今後も検討の必要があると思われる。

■温水洗浄便座の設置について

多目的トイレのみに温水洗浄便座を設置している施設では、一般トイレへの設置要望がとても強かった。他の施設では、一般トイレに最低1つは温水洗浄便座を設置しているためか、この様な声は上がっていない。現在は温水洗浄便座の設置が一般的なので、一般トイレへの設置を標準として考えていきたい。

■大型ミラーの設置について

多目的室は、多くの施設でダンスの利用頻度が高いため、大型ミラーを設置してほしいという要望が多かった。設計段階で部屋の利用形態が確定していなくとも、多目的室でのダンス利用を想定して、大型ミラーの設置を標準として考えていきたい。

■ドアの開閉について

一部の施設でドアの開閉が重いという意見があった。施設利用者の多くが比較的高齢の方だったことも要因の1つかもしれない。防音を重視すると重くなってしまうので、防音ドアの必要性を検討したい。

■吹抜け部の清掃について

吹抜け部や高天井部分の清掃がしにくいという意見があった。清掃をする人が高齢であれば、脚

立を使用するのに危険を伴う。建物のデザインや意匠も大切であるが、清掃のしやすさという視点で設計を進めることも大切であると考えられる。

■施設に併設してほしい機能や施設について

区役所の窓口機能や図書館機能が併設されると便利という意見や、軽食が可能な場所、自動販売機を設置してほしいという意見があった。行政機能については難しいと思われるが、自動販売機の設置については関係課に提案したい。

2) 保育園

■床暖房の設置について

0, 1歳児室のフローリング部分に設置している床暖房設備は好評であった。

■遠赤ヒーターの設置について

沐浴室に設置している遠赤ヒーターについて、一部の園ではあまり使われていなかった。電源を入れてから暖まるまで時間がかかるということや、ほんのり暖かい程度のために、点けているのを忘れて電源を消し忘れてしまう、というのが主な理由であった。消し忘れについては運用面での工夫が必要と思われる。遠赤ヒーターの設置は今後の検討課題としたい。

■遊戯室の広さについて

全ての園において、園児の数に対して遊戯室が狭いという意見が多かった。厚生労働省の保育所の設置基準を元に設計しているが、遊戯室の広さについては今後検討の必要があると思われる。

■男性保育士対応について

まだ人数は少ないが、最近では男性保育士が増えつつある。今後の改修や建設の際には男性用更衣室やトイレ設置の検討が必要である。

■食育コーナーについて

調理員の作業の様子を見学できる「食育コーナー」は全ての園で好評であった。今後も食育コーナーの設置は継続していきたい。

■園庭に設置する遊具について

園庭の遊具が少ないという意見があった。現在遊具の数量等の設置基準や指針がないので、策定が急がれる。

■その他

施設全体が明るくて雰囲気が良いという意見がある反面、トップライトや天窓の清掃が大変だという意見もあった。

(2) 電気設備に関する事

1) LED 照明

■明るさ・まぶしさについて

蛍光灯と比べた「まぶしさを感じるか」「明るさ」「明るさのむらを感じるか」「ランプの色」の4項目について、概ね良好であった。

2) 太陽光発電設備

■啓発用ディスプレイの設置について

保育園では園児のその日の様子の写真を映したり、行事案内を掲示したり、太陽光発電設備の啓発以外にも活用されていた。

3) 施設維持管理

■機器の故障や不具合について

機器の故障や不具合は特になかった。

■取扱説明について

取扱説明は概ね良好との回答であった。但し、複合防災盤や音響機器の操作が難しいとの回答があった。